

ボランティア・  
NPOの情報誌



64号

Jul. 2023

とくしま県民活動プラザ

〒770-0873 徳島市東沖洲2丁目14番地

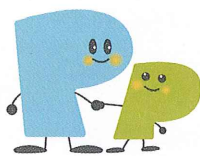
沖洲マリンターミナルビル1F

tel:088-664-8211 fax:088-664-5345

e-mail:info@plaza-tokushima.com

https://www.plaza-tokushima.com

休館日/月曜日(祝日の場合はその翌日、年末年始)



マスコットキャラクター プラザ

CONTENTS

特集 NPO法人  
夢ホール市民協議会 夢つくりあなん  
～ いつも心に パッションを～

ひと 徳島ママ防災士の会 SWITCH  
代表 瀬戸 恵深さん  
いつもともしもを繋ぐ存在に！

シリーズ この人から  
リレー・フォー・ライフとくしま 実行委員長  
徳島県がん患者団体協議会 代表  
香留 美菜さん  
お互いの環境を想像することで、  
がんになっても安心出来る社会へ

事業紹介 令和5年度  
とくしま県民活動プラザの事業を紹介します

ハートリレー  
No.64 宮村さんから坂本さんへ

特定非営利活動法人  
夢ホール市民協議会

夢つくりあなん

『夢つくりあなん』は、文化芸術  
事業を通じた豊かなまちづくりを  
目的に活動する市民団体です。  
クラシック音楽や邦楽、伝統芸能  
を紹介しています。

阿南市文化会館 夢ホール



Music is passionate





会長  
山田 俊美さん  
やまだ としみ

私は「生の音楽の迫力を、地域の子どもたちが味わうことで感性を磨いてほしい」と思っています。生の歌声・演奏には不思議な魅力があり、小さなお子様も静かになり、聴き入っている姿を何度も見てきました。子どものころから、文化芸術に触れることで、感性が磨かれ、さまざまな視点から阿南市の地域文化発展に繋がっていくのではと考えています。

私たちの得意分野である音楽を、たくさんの方々に楽しんでいただきたい。笑顔で楽しんでいるお客様をみていると、私たち自身も楽しい気分になり、自然と笑顔になります。気軽に生の音楽に触れられる場所づくりや、楽しく文化を体験していただく機会を、夢つくりあなんの活動で少しでも多く提供できたらいいなと思っています。

当会は、阿南市文化会館開館の前年に発足しました。「文化は市民の財産であり、自立した文化活動を展開し、地域文化を発展させるのは市民自身である。」という団体の理念に基づき、文化芸術事業を通した豊かなまちづくりを目的に活動しています。主な活動は、コンサートや、ワークショップ、小中高生のためのインリーチ事業、小学校音楽室での出前授業などです。

昨年からは、阿南市文化会館を丸ごと楽しんでいただける1日「おんがくの日」を始めています。いつかは音楽フェスティバルとして、地域へと広がる事業にできればと思っています。それと共に、若い理事さんたちの協力でSNS発信にも力を入れ、市外、県外からの来場が増えてきました。

発足から25年の活動を経て、当会への注目が高まってきたように感じます。ホールや地域の特性を活かした企画の充実を図りたいです。また、「市民にできるお手伝い」を合言葉にはじまった活動ですので、市民ボランティアの良さを残しつつ、関わってくださった方がホッとできる温かな場を作れるよう、スタッフとしての向上も課題だと考えています。事業成功と活動を盛り上げるには理事さんをはじめ会員さんの協力があってこそで、いつも感謝しています。そして初心忘るべからずと言い聞かせつつ、心には熱いパッションを秘めながら、活動していきたいです。



今年で2回目となる『夢ホール おんがくの日』夢つくりあなんの活動である、コンサートやワークショップが、1日で体験できる、大人気のイベントです。

## ～いつも心に パッションを～

小さなお子様参加の  
コスモホール  
ファミリーコンサート



出前授業

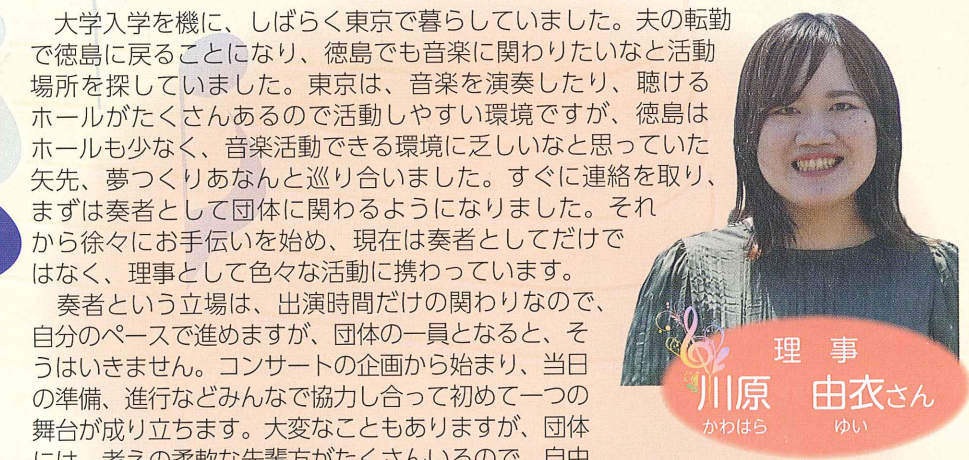


ダンボールカホン作り  
ワークショップ



理事  
和瀨 祐子さん  
わぶち ゆうこ

私は、街の小さなピアノ教室の先生として音楽に携わってきました。当会には、発表会イベントに参加するようになり、4年前から活動のお手伝いをさせていただいています。生演奏を聴きながら、お手伝いできるこの環境がとても心地よく、私自身が一番楽しんでます。繋がりがあるピアノの先生方からも「阿南市はいつも有名で、素晴らしい演奏者を呼んで凄いな」と注目されている夢ホール。そんなホールの活動に携わっていることが、とても嬉しく、誇らしくもあり、活動を盛り上げていく原動力にもなっています。「子どもたちは習う以外、生演奏の音楽に触れる機会が少ないなあ。子どもたちだけでなく、たくさんの方々に生の音楽に触れてもらいたい…音楽を通して地域活性、今後の団体活動で、何か自分ができることはないだろうか」という思いから『地域音楽コーディネーター』の資格を取得。コンサートやワークショップなどの音楽イベントを企画・提案・実施するスキルを身につけました。今後は、活動のお手伝いだけでなく、企画やチラシ作成、SNS発信などにも積極的に携わって、スキルを活かし、新しい視点で色々な分野にチャレンジしていきたいと思っています。そして、生の歌声や楽器の音色でしか味わえない迫力や癒しをたくさんの方々に届けていきたいです。



理事  
川原 由衣さん  
かわはら ゆい

大学入学を機に、しばらく東京で暮らしていました。夫の転勤で徳島に戻ることになり、徳島でも音楽に関わりたくなと活動場所を探していました。東京は、音楽を演奏したり、聴けるホールがたくさんあるので活動しやすい環境ですが、徳島はホールも少なく、音楽活動できる環境に乏しいなと思っていた矢先、夢つくりあなんと巡り合いました。すぐに連絡を取り、まずは奏者として団体に関わるようになりました。それから徐々にお手伝いを始め、現在は奏者としてだけでなく、理事として色々な活動に携わっています。奏者という立場は、出演時間だけの関わりなので、自分のペースが進めますが、団体の一員となると、そうはいきません。コンサートの企画から始まり、当日の準備、進行などみんなで協力して初めての一つの舞台が成り立ちます。大変なこともあります。団体には、考えの柔軟な先輩方がたくさんいるので、自由に意見を言うことができ、若い私たちの意見もしっかりと取り入れてくれます。今後の活動でやりたいことの1つとして、気軽に子どもと参加できるコンサートがあります。小さな子どもが泣くのは当たり前。泣き声あり、声出しOKで、親も気兼ねなく楽しめる年齢制限のないコンサートを実現させたいと思います。私達の活動を通じて、子どもたちには徳島でも気軽に音楽に接することができる、そんな環境を創りたいと思います。



NPO法人  
夢ホール市民協議会  
夢つくりあなん

〒774-0030 阿南市富岡町西池田135-1  
☎ 0884-23-5599  
e-mail: yumehallcivicouncil@gmail.com



(取材：丸山・佐藤)



# つと いつもともしもを繋ぐ存在に!

今回の「ひと」は  
「徳島ママ防災士の会SWITCH」代表の瀬戸 恵深さんにお話をお聞きしました。

エフエムびざんのディレクター・パーソナリティでもある瀬戸さん。ご自身についてや活動等をとても分かりやすく楽しくお話してくれました。

数年前にご自身が防災士の資格を取得しラジオで防災についての番組を担当していた頃、想像以上に育児中の女性防災士(ママ防災士)がいることを知り、さらに「防災士の資格を地域でどう活かせるんだろう」と悩んでいるママ防災士がいる事に気づいたそうです。「それなら会を作ってママだからこそ気づける防災の事を勉強して発信しよう」と2022年2月に「徳島ママ防災士の会SWITCH」を発足させました。メンバーには特技や仕事柄スキルを持った人たちがいて、管理栄養士の会員は災害時のアレルギー食について勉強し発信したり、手先が器用な会員は災害時に食器に変貌するクリアファイルを開発したり……。メンバー同士の相乗効果により会の中でスキルアップや情報発信が出来ているそうです。メンバーがそれぞれの場所で力を発揮できているのは、瀬戸さんのおおらかな人柄や誰からも好かれる愛すべき人たらしな性格が起因しているようです。

瀬戸さんは学生時代ソフトボール部でキャプテンとして汗を流しつつ、高校卒業後はラジオについて学べる学校へ進学。「ラジオって情報を提供するだけでなく、人と情報を繋いだり、人とひとを繋いだりする役割もあると思っています。私は色んなものを繋ぐことが楽しくてやりがいを感じています。SWITCHの活動もメンバーの特技や仕事を防災と繋げてこれからもやっていきたいな。」とおっしゃっていました。

育児をしている当事者だから気づくことのできる子どもへの視点や子どもの目線。「フェーズフリー」という言葉がありますが、いざという時の為に日頃の生活に防災の視点を取り入れていきたい。徳島は女性防災士の数は全国でもトップクラスです。現役ママだからこそ出来る事がもっとあるはず。」そう話す彼女の言葉には熱量を感じ、瞳はとても輝いていました。

※フェーズフリーとは・・・身のまわりにあるモノやサービスを、日常時はもちろん、非常時にも役立てることができるという考え方(一般社団法人フェーズフリー協会HPより)

(取材：森口・福良)



◀メンバーが発明したクリアファイル  
いざという時には食器の代用として使えます(なんとフェーズフリーアイデアコンテスト2020最優秀賞受賞)



徳島ママ防災士の会 SWITCH

せと めぐみ  
代表 瀬戸 恵深 さん



●徳島ママ防災士の会SWITCH連絡先

ホームページ：[https://peraichi.com/landing\\_pages/view/tokushimamamabousaishi2022/](https://peraichi.com/landing_pages/view/tokushimamamabousaishi2022/)  
Instagram：[https://www.instagram.com/tokumama\\_bousai2022/](https://www.instagram.com/tokumama_bousai2022/)  
Eメールアドレス：[tokumama.bousai2022@gmail.com](mailto:tokumama.bousai2022@gmail.com)



## シリーズ この人から

# お互いの環境を想像することで、 がんになっても安心出来る社会へ

リレー・フォー・ライフとくしま実行委員長 かとめ みな  
徳島県がん患者団体協議会 代表 香留 美菜



2012年からリレーフォーライフとくしま実行委員長  
その後、「がん患者と家族の会  
がんサーライフ」設立  
2017年、県内のがん患者団体  
と協働で「徳島県がん患者団体  
協議会」発足代表を務める。



「がん患者と家族の会がんサーライフとくしま」というがんサロンを開催しています。がん患者さんやご家族を対象にしており、自分が何者であるかは話す必要はなく経験した思いを話したり聞いたりしています。

がんという病を通しての出来事や感じたことを普段口にして発する機会はそう多くはありません。そのため気持ちを言葉にすることで、初めて自分の感情に気付く方もいらっしゃいます。このことは今後の見通しを持つためにも大切な時間だと思っています。

私たちの背景や環境はみな異なっています。ですがお互いに想像しあうことで共感できる瞬間もあります。

またがん患者さんやご家族に限らない相談も受けています。友人ががんになったと聞いたが連絡してみた方が良いのか、どのように振舞ったら良いかわからないという相談が時折あります。伝えてくれたけれど受ける側の準備が出来ておらずお互いに気まずくなってしまったという場合もあります。

私たちの持つがんというものへのイメージはさまざまです。そして普段がんについて話したことがなければ、話す側も聞く側もどうして良いのか戸惑うのも当たり前かも知れません。このことは、社会全体でがんについてもっと話し合っていく機会を作っていくことが必要だと感じています。

そして、誰もががんについて気軽に会話を交わすことや環境を想像し、少しでも知ることががんになっても安心して話せる社会へと繋がるのではないかと感じています。



サロンの様子

## 令和5年度 とくしま県民活動プラザの事業を紹介します

ぜひご利用  
ください

### NPO強化事業

NPOやボランティア団体が社会貢献活動を推進するために行う各種事業に講師を派遣します。(講師の謝金と旅費一部をプラザが負担します)

### NPO・ボランティアポスター展

県内で活躍中の団体をポスターでご紹介します。今年度は県内7会場で開催予定です。(詳細・応募はプラザHPまで)

### プラザ主催講座

NPO等の人材育成や組織強化のための講座を開催します。

### NPO・ボランティアおためし体験

社会貢献活動に興味がある方やこれから活動を始めてみたいと考えている方を対象に、県内のNPO活動やボランティア団体等が行うボランティア活動を実際に体験してもらう事業です。

### NPO法人支援事業

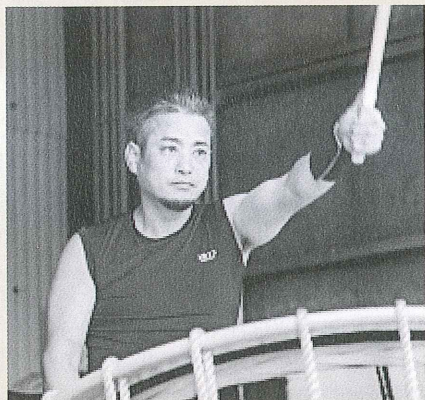
NPO法人の設立・運営に関する相談やNPO法に定める事業報告書等の受付を行います。







No.64 宮村さんから坂本さんへ



和太鼓「藍風」代表  
さかもと けんさく  
坂本 健作 さん

### 多くの人を感動させる為に

今から30年ほど前、阿波踊りをしている私の従兄弟が大工育成校に通い始め、その学校へはるばる広島県から坂本さんも大工の道を志し入学されました。私と坂本さんとはそのころから親交を深めることとなり、坂本さんの第一印象は美男子でフォークギターで弾き語りできるし、言うことなし!! ウラヤマシイ 徳島に来て間もなく坂本さんも私と同じ阿呆連で阿波踊りを始めることになりました。入連されしばらくしたある年に、坂本さんが阿波踊りのバスターに! さすが男前!

そして、坂本さんは阿波踊りだけにとどまらず、県内の和太鼓グループで太鼓も習い始められ、大舞台上で坂本さんの打ち鳴らす太鼓(特に屋台囃子)を目の当たりにしたとき、音色・ほどばしる汗・そのすべてに圧巻! どこまでこの男はカッコいいんだ!! 男の私でも惚れてしまっようなほどの立ち振る舞いでした。

平成最後の夏2018年に和太鼓「藍風(らんぷう)」を立ちあげられ、石井町を拠点に、町内外の幼稚園や小学校での演奏活動、各種イベントへの出演、ワークショップの開催等メンバーへの気配りや地域の方々との信頼も厚く、Withコロナで様々な工夫をしながら伝統芸能の継承の為に精力的に活動されております。これから一心不乱に太鼓を打ち鳴らしその音色で、多く人の心を魅了させていただきたいと思っております。

みやむら けんじ  
文・宮村 憲志



### とくしま県民活動プラザ

● プラザ開館時間 開館時間: 10:00~18:00  
【研修室利用時間】 火曜日~土曜日: 10:00~21:00  
日・祝日: 10:00~18:00  
休館日/月曜日(祝日の場合はその翌日)、  
年末年始(12/29~翌1/3)



#### ● 公共交通機関をご利用の場合 ●

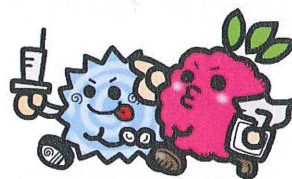
JR徳島駅前、徳島市営バスターミナルより、  
・「中央市場」行きに乗車 終点「沖洲マリンターミナル」下車すぐ  
・「沖洲・南海フェリー前(マリンピア経由)」行きに乗車「マリンターミナル前」下車すぐ

#### 編集後記

昔、昔、その昔、徳島県林業センターというところに「新とくしま県民運動推進協議会」(正式名称はうろ覚えですが)がありまして、そこに一年ほど在籍していました。年を経て、再び、協働の活動を引き継いで「プラザ」に赴任することとなり、不思議な縁を感じています。微力ながら、少しでも皆さんのお役に立てればと思いますので、どうぞよろしく願います。(桑村真由美)

CLEANUP アドプト・プログラム吉野川  
吉野川を私たちの手でもっときれいに!!  
参加団体募集中!!  
HPはこちらから↓  
QRコード  
吉野川交流推進会議 徳島県庁 未来創生政策課内  
TEL:088-621-2743 FAX:088-621-2758

### 徳島県医師会は「禁煙」を推進しています!



一般社団法人  
徳島県医師会

会長 齋藤 義郎  
徳島市幸町3丁目61番地  
TEL 088-622-0264

2024年度生(2024年4月1日学習開始)9月1日より受付開始! 教育訓練給付制度対象講座

社会福祉学科 通信課程

一般養成課程 (1年6ヶ月コース)  
一般養成課程 (1年コース)

短期養成課程 (9ヶ月コース)

精神保健福祉学科 通信課程

一般養成課程 (1年7ヶ月コース)

短期養成課程 (9ヶ月コース)



詳しくはこちらからHPをごらんください。

好きを極めてプロになる

専門学校 徳島県立 徳島県立バティエ福祉カレッジ

〒760-0021 香川県高松市西の丸町14-10  
TEL.087-873-2455